

静岡県社会体育施設指定管理者評価委員会による評価結果

令和6年9月10日
静岡県スポーツ・文化観光部
スポーツ局スポーツ振興課

1 趣旨

静岡県立水泳場、静岡県富士水泳場及び静岡県武道館については、令和5年度から第5期となる指定管理者による管理運営が行われています。

施設名	指定管理者	指定期間
静岡県立水泳場	静岡県スポーツ協会グループ	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで (5年間)
静岡県富士水泳場	静岡県富士水泳場マネジメントグループ	
静岡県武道館	静岡県スポーツ協会グループ	

これらの施設における管理運営が、利用者サービスの向上と管理経費の縮減という指定管理者制度の目的を達成しているか、また、公の施設として条例に掲げる設置目的の達成に貢献しているか等について、客観的な評価を行うため、第三者の委員からなる評価委員会を設置し、委員会による評価を行いました。

2 評価委員会の実施について

施設名	実施日	内容
静岡県立水泳場	令和6年8月19日	指定管理者による事業実績説明
静岡県富士水泳場		質疑応答 指定管理者による事業実績説明について質疑応答
静岡県武道館		意見交換及び評価 意見交換後、委員ごとに評価を実施 評価・講評 委員会としての評価の決定及び各委員からの講評

(評価委員会) ◎=委員長、○=委員長代理

氏名	職名等	備考
佐藤 克昭◎	佐藤経済研究所所長	経済・経営/中小企業診断士
川口 良子○	合同会社 デザイン・アープ 代表	建築/施設管理
鈴木 寿子	静岡県スポーツ推進委員連絡協議会 副会長	体育施設利用有識者
前田 恭伸	静岡大学工学部教授	危機管理専門家
杉山 康司	静岡大学グローバル共創科学部教授	大学有識者/スポーツ経営学

3 評価について

以下の「評価の視点」「評価項目」に基づき評価を行いました。

評価の視点	評価項目		配点
○施設の管理運営を適切に行っているか ○競技力の向上及び指導者の養成を図るとともに、県民の健康増進とスポーツの振興に寄与しているか	①	経営管理	20
	②	管理運営体制	20
	③	利用者サービスの向上	20
	④	危機管理体制等	20
	⑤	求められる業務水準	20
計			100

4 年度評価結果について

評価区分は、「優」「良」「可」「要改善」の4段階で、各委員の採点の平均点に基づき決定しました。総合評価は各評価項目の得点の合計により決定しました。

施設名	静岡県立水泳場						
指定管理者名	静岡県スポーツ協会グループ						
評価	総合			優			
	評価項目別	評価項目	①	②	③	④	⑤
		得点	18	18	18	18	17
		評価区分	優	優	優	優	優
内 容							
主な評価点：良いと評価した取り組み等 提言：改善や一層の努力を求めたい点等							
主な評価点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 堅実な管理運営を実施、とくに省エネによる光熱水費節減に徹底して取組んで、収支の黒字転換につなげている。 ・ 多様な水泳競技への利用促進、イベント開催や教室事業の拡充など、利用者増加を図る取組みに進展がみられる。 						
提 言	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大会・合宿の誘致、リピーターの増加等について、新たな企画・提案による効果的な取組みの促進を期待したい。 ・ 利用者満足度において、「普通」レベルからより魅力ある価値の提供を目指し、サービスの改善・向上を図りたい。 						

施設名	静岡県富士水泳場						
指定管理者名	静岡県富士水泳場マネジメントグループ						
評価	総合			優			
	評価項目別	評価項目	①	②	③	④	⑤
		得点	19	19	19	18	18
		評価区分	優	優	優	優	優

内 容	
主な評価点：良いと評価した取り組み等 提言：改善や一層の努力を求めたい点等	
主な評価点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料・自主事業収入の増加、光熱水費の大幅な節減等を着実に進め、黒字への転換と利益還元が実行されている。 ・利用しやすい施設への運営体制や、職員研修の充実、事故・安全対策への注力など、高い総合力が発揮されている。
提 言	<ul style="list-style-type: none"> ・満足度低下に関して、教室事業の値上げもあり、適切なニーズ把握とサービス向上策の展開に一層尽力されたい。 ・富士総合運動公園や、学校等の教育機関との連携も促進し、地域スポーツの振興に貢献する役割発揮を期待したい。

施 設 名	静岡県武道館						
指定管理者名	静岡県スポーツ協会グループ						
評 価	総合		優				
	評価項目別	評 価 項 目	①	②	③	④	⑤
		得 点	18	18	18	18	18
		評 価 区 分	優	優	優	優	優
内 容							
主な評価点：良いと評価した取り組み等 提言：改善や一層の努力を求めたい点等							
主な評価点	<ul style="list-style-type: none"> ・多彩な教室事業やイベント開催の充実と、広報活動の強化を通して、自主事業収入の着実な増加が図られている。 ・館内の清掃・整理整頓の徹底、適切な事故・安全対策など、スタッフ全体による堅実な管理運営を評価したい。 						
提 言	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者・観客数の増加に向けて、施設毎の利用率向上と、大会・合宿、公演誘致への効果的な取組みが期待される。 ・武道の拠点として指導者育成や、武道普及への取組みを、関係団体・機関と連携して一層充実するよう望まれる。 						

(評価区分)

評価区分	基 準	意 味
優	配点の85%以上	大いに評価できる
良	同 70～85%未満	評価できる
可	同 50～70%未満	普通
要改善	同 50%未満	改善を要する

<発言> ●委員 ○指定管理者

【静岡県立水泳場】

- 毎年度コメントしているかと思うが、新たに開始した事業や取組みについて、指定管理者が実施する独自アンケートの内容・結果から分析し、次に繋げていくことを期待する。
- 個々の事業・取組みについてアンケートを実施し、その分析結果を次に繋げていく。
- 接遇（職員対応）に対する利用者からの評価について厳しい意見もあるが、接遇研修の実施に当たり何か工夫していることがあれば教えてほしい。また、満足度が下がった理由は何があると考えているか。
- 接遇研修について、例としてアナウンサーに講師を依頼している。その研修はグループワークが盛り上がり、活気のあるものであったことから一定の収穫があったと考えている。また、静岡県水泳連盟等の水泳関係者との繋がり・コミュニケーションを重要視している。満足度低下の理由として、リピーターが多いこと等によるマンネリ化が考えられる。満足度向上に向け、改善に努めていく。
- パワーハラスメントやカスタマーハラスメントに関する研修は実施しているか。
- 実施している。
- 高齢利用者の増に対するリスクへの対策はどうであったか。
- 職員が声かけ等のケアを行ったことで、特段事故やトラブルはなかった。
- 今回初めて県立水泳場を訪問したが、館内の美化・整理整頓がされていると感じた。利用者数の確保等、安定的な経営は大変かと思うが、今後も期待する。
- ありがとうございます。
- 指定管理者が行う修繕における指定管理者グループの一員である㈱トーリツの役割について教えて欲しい。
- 施設の修繕や点検等を適切に実施するためには、技術的な知見を持ち、業者とのやりとり、施工管理等が必要になることから、㈱トーリツに仲介をお願いし、対応している。工事代金については、一度㈱トーリツに支払い、㈱トーリツから施工業者へ支払っている。なお、本体制を採用していることについて、業者から特段マイナスの意見はいただいていない。
- 承知した。引き続き効果的な施設管理ができるよう期待します。

【静岡県富士水泳場】

- 参加者数を確保しながら多くの教室を展開しており、評価できる。また、新たな策としてパラスポーツに関する取組みを考えておられる。こちらは提案となるが、小学校の体育での利用等、学校教育の場に富士水泳場をうまく利用できないだろうか。
- 当社が指定管理している他のプール施設では、学校からの要望に応じ、水泳教室を実施している例がある。富士水泳場について水泳指導者は十分に確保しているため、同様の御要望があれば、対応していく。
- 富士水泳場は特にリピーターが多いと認識しているが、その理由として何が考えられるか。
- 一番は可動床を有していることである。可動床があることで富士水泳場は3歳以上であれば利用でき、小さい子どもから高齢者まで幅広いニーズに応えることができる。

- 一般利用以外でもリピーターは多いのか。
- 合宿面でもリピーターが多く、理由としては首都圏にあるプールと比較して、多くの諸室が利用できることや利用の開始・終了時間ががっちりし過ぎず、ある程度余裕があることが挙げられる。
- 残念ながら、大会開催中に男子トイレでの盗撮事件が起きてしまったが、施設として何か対応できることは考えられるか。
- 巡回の頻度を増やし、また大会主催者への注意喚起を強化していく。防犯カメラの設置案もあるが、トイレの前に設置することが適切か否か、慎重に検討していく必要がある。
- 視察で施設を訪問した時に観客席の湿気と暑さが気になったが、環境改善は難しいか。熱中症のリスク対策も必要かと思う。
- 空調の効率化や照明数を減らす等の対応を行っているが、空間容量的に難しい所がある。限られた設備の中で可能な限り対応していく。
- 資料 2-2-8「Ⅱ 経営管理-(7)修繕実績」にある「LED 交換工事」について、工事費が 150 万円以上であるが、なぜ指定管理者が実施しているのか。
- 本工事は、通常の修繕工事とは異なり、利益還元策として指定管理者が実施した。本工事を含めた施設の LED 化推進については、令和 4 年度に実施された第 5 期指定管理者選定時に当社が提案させていただき、県から承認を得ている。
- 自主教室を値上げしたとの説明があったが、利用者からの反応はどうであった。また値上げした理由について教えてほしい。
- 講師謝金等の人件費や光熱水費の高騰のため、値上げを実施した。指定管理者として把握する限り、元の値段が周辺のフィットネスクラブ等と比較して安かったこともあり、利用者から不満の声は特段ない。

【静岡県武道館】

- 館内の美化・整理整頓がされており評価できる。武道競技者が減少していく中で、武道の愛好家を増やしていく取組みとして何か考えているか。例えば子どもたちが様々な武道競技に触れられる機会があればよいと考えている。これに関連して、指定管理者の独自アンケートでは、回答者が複数の武道教室に参加したかどうか分かるようになっているか。
(指定管理者)
- まずアンケートについて、現状そういった設問がないため、今後反映を検討する。取組みについて、従前から日本武道館との共催事業として 10 種目の武道競技の錬成大会を実施しており、武道競技の普及に寄与している。また、令和 6 年度の実績であるが柔道初心者の教室を増やした。他に今後の案として、毎年明けに開催している武道初めを一般県民が見学できるようにしようと考えている。
- 柔道教室だと中々女性が集まらないことが考えられるが、例えば護身術を学べる教室としてアピールする等、発信の仕方は工夫できると思う。
- そうした発信の仕方を含め、指定管理者グループの一員である静鉄プロパティマネジメントからアイデアをもらい、効果的な広報を行っていく。
- 資料 2-3-13「Ⅲ 管理運営体制-(3)競技力の向上等に関する取組み」について、「指導者の育成」が前年度から半減となっているが、何か理由はあるか。

- 詳細に分析はできてはいないが、他施設でも「指導者の育成」は実施できるため、今回は結果的にその数字になったと考えている。
- 既に取り組みられているかと存じますが、武道指導者との連携強化をお願いしたい。県武道館が武道競技の拠点施設として、気軽に武道競技に親しめる場となることを期待する。
- 承知した。
- 県武道館の危機管理マニュアルについて、事前に南海トラフ地震臨時情報に関して質問し、マニュアルの修正案を提供いただいたが、追加された内容が前後にある資料・文脈と整合がとれていなかった。マニュアルの修正については、ただ単に追加するだけではなく、既存資料との整合、構成全体の確認をお願いする。またこちらは質問となるが、高齢利用者の増に対するリスクへの対策はどうであったか。
- 御指摘いただいたマニュアルの部分について再度確認し、修正する。対策について、令和5年度は特段大きな事故やトラブルはなかった。今後も目に入りやすい掲示や職員の声かけによる注意喚起を継続し、細かくケアしていく。
- 県武道館について、伊豆地域に対する情報発信の強化をお願いしたい。
- 承知した。
- 資料 2-3-2「Ⅱ 経営管理-(1)収支決算」の「その他の収入」について、予算と決算とで2,000千円程度増となっているが、この理由は何か。
- 令和5年6月に、県と大道場天井修繕工事实施に係る委託契約を締結したことによる増（委託料）であり、特殊なケースであったため、「その他の収入」に計上している。
- 今後特殊なケースや大きな変更要因があった場合、備考欄へそのことが分かるように記載をお願いする。
- 承知した。